

一般質問

ココがききたいQ&A

10人の議員が一般質問

学校給食費の完全無償化の実施予定は

Q 学校給食費の完全無償化は、市民の皆様方からの要望が非常に多い。現在実施の一部無償化および令和6年度実施予定の無償化の概要は。

A 令和5年1月から小学6年生、中学3年生および第3子以降の児童生徒を対象に無償化しています。令和6年4月から、中学1年生および2年生を加え、小学6年生、中学生全学年および第3子以降を対象として無償化する予定です。これにより、全児童生徒の約56%が無償化の対象となります。

Q 今後、完全無償化の実施予定は。

A 実施には大きな財政的負担が伴うことから、今後も引き続き国や県等の動向を注視しつつ、安定した財源の確保に努め、完全無償化を目指します。



たかぎ ひろし 議員

小見川野田地先市道4070号線の整備予定は

Q 中学、高校への通学道路から野田稻生大神前までの市道4070号線は、大雨時に常に冠水し、通行の妨げとなっている。今後の整備予定は。

A 地元地区と協議の上、緊急性や優先度などを考慮しながら、道路冠水の解消に向け対策します。

山田地区橘ふれあい公園キャンプ場の利用状況は

Q 橘ふれあい公園キャンプ場は、昨年4月のオープンからとても利用者が少ないと感じる。現在までの利用者数と当初の目標との対比は。

A 令和6年1月末までの10カ月間の利用状況は、796組2942人でありました。また、年間集客目標人数の10カ月換算



まえだ まさゆき 議員

更なるシティプロモーション政策、農業政策の拡充を

Q シティプロモーション推進室を設置し一年が経過したが、どのような取り組みを行ったのか。

A 推進体制の確立、職員の意識等を醸成する研修、市ホームページやSNSを活用した情報発信の強化、市内高校と連携した社会教育授業への参加などを行いました。

Q 県立佐原白楊高校との取り組みの実施状況は。

A 令和5年11月に1年生と令和6年2月に2年生の授業で、高校生がアイデアを考える取り組みに参画し、市の魅力や課題について、パネルディスカッションを行いました。

Q 広報かとりの内容について、市の政策の詳細な部分を載せることは可能か。

A 限られた紙面の掲載量である中、担当課と十分協議し、少しでも読みやすく、理解しやすい表現方法で編集を行います。

Q 市長自らがトップセールスする立場であり、政策の部分を広報にて発信する

Q 今後、利用者を増加するための対応は。

A キャンプ用品の貸し出しや販売、パークビューの食材の提供など、利用者の利便性向上を指定管理者において検討しています。今後も、指定管理者と連携協力しながら市内外へアピールし、さらなる誘客を図ります。

橘ふれあい公園桜の里の整備予定は

Q 橘ふれあい公園桜の里には、旧山田町時代に植栽された桜の木約500本が存在するが、香取市になってからはほとんど整備されていない。市当局の現状認識と今後の整備予定は。

A 現在、橘ふれあい公園に隣接する里山について、地域資源の魅力を発信し、郷土の誇りとなる賑わいの森づくりを進めており、植物病害が発生している現状を認識しています。今後、植物病害の蔓延防止の観点から対策を講じ、美しい桜の里を維持するため適正な管理に努めます。

市の防災政策について

Q 災害ボランティアの受け入れについて、市の体制は。

A 災害対策本部の組織上に生活部市民活動班を設けて、災害ボランティアの受け入れおよび連絡調整を社会福祉協議会と連携して行います。

Q 民間事業者との災害協定の状況は。

A 市は、医療救護活動に関する香取郡市医師会との協定など、41の民間事業者と災害協定を締結しています。

Q 消防団の処遇改善の状況は。

A 香取広域市町村圏事務組合消防本部に確認したところ、令和4年4月から出勤報酬を創設するとともに、令和5年4月からは年額報酬を2万円から2万8000円に引き上げたこととです。

Q 機能別消防団を推奨しているが、どのように考えているか。

A 香取広域市町村圏事務組合消防本部に確認したところ、機能別消防団は設立はされていませんが、どのような機能別消防団が効果的なのか、他団体の状況も踏まえ、研究調査していくこととです。